

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先） 岡崎市長

3 2 /
令和 6 年 4 月 1 日

団体名 Y.S.S 国際交流クラブ-人材育成部会

代表者 太田 晴彦

構成員 13人（※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。
 本会は岡崎周辺在住の外国人と岡崎市民または児童などとの相互理解と有効を広めることを目的としている。（規約第2条）

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるの は誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
年間で 9回実施	Libra 301会議室	市民（講座参加者）	のべ 252	のべ90	マンスリーイングリッシュ・ サロン (5, 6, 7, 9, 10, 11, 1, 2, 3) 月合計9回実施)講師は 研究所、YAMASA学生な ど。在住外国人に母国の 自然、文化、歴史などに ついて英語で説明。聴講 者は市政だより等で募集 した。	岡崎市民と外国人の相互理解 の促進。 市民の英語力の向上
R5/8/6(日)	Libra 301及び302 会議室	市民（講座参加者）	26	11	こどもワールドレクチャー (アメリカ、フィンランド、韓 国出身の外国人が日本 語でプロジェクターにより 写真を多く使って小学生 にレクチャー)	小学生の国際的視野の啓発

※1 **公益** 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 **会員** 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

① 公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← **③** 4 3 2 1 → 低い

② 上記の評価をした理由をお書きください

- (1) 参加者を市政だより、OIAニュースを用いて公募した。
- (2) 岡崎市在住の外国人を講師に誘い市民との交流を深めた。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。